平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月6日

上場会社名　株式会社サイネックス　　上場取引所　大
コード番号　2376　URL　http://www.scinex.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 村田吉優
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員業務本部長　(氏名) 浜口護也　TEL 06-6766-3333

四半期報告書提出予定日　平成24年8月10日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	2,473	4.8	225	△17.2	225	△18.9	157	△9.2
24年3月期第1四半期	2,359	18.9	272	212.5	277	176.3	173	174.5

(注)包括利益　25年3月期第1四半期　157百万円　(△8.0%)　24年3月期第1四半期　171百万円　(163.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	28.46	27.13
24年3月期第1四半期	31.35	29.57

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	7,575	3,978	52.5
24年3月期	7,442	3,848	51.7

(参考) 自己資本　25年3月期第1四半期　3,978百万円　24年3月期　3,848百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	0.00	―	5.00	5.00
25年3月期	―				
25年3月期(予想)		0.00	―	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	―	―	―	―	―	―	―	―	―
通期	10,000	4.5	630	10.9	660	8.4	320	7.1	57.85

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	6,470,660 株	24年3月期	6,470,660 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	939,578 株	24年3月期	939,578 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	5,531,082 株	24年3月期1Q	5,531,082 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。ご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州の政府債務危機により世界経済が減速し、円高傾向が長期化するとともに、国内の電力供給懸念により依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。地方経済におきましても、そのような環境を踏まえ、企業マインドは冷え込んでおり、雇用・所得状況も低迷して推移しております。

このような経営環境において当社グループは、官民協働の精神に基づき、“新しい公共”（注）を担う「社会貢献型企業」を目指して、地域行政情報誌『わが街事典』の発行により、官民協働で地域再生支援に取り組みました。

その結果、当第１四半期連結累計期間の業績は、売上高が対前年同期比4.8％増の24億73百万円となりました。利益面におきましては、給与制度の見直しをおこなったことや、新入社員の採用増もあり、営業利益が対前年同期比17.2％減の２億25百万円、経常利益が対前年同期比18.9％減の２億25百万円、四半期純利益が対前年同期比9.2％減の１億57百万円となりました。

（注）新しい公共
一般的に「新しい公共」とは、官だけではなく、ボランティアやＮＰＯ、民間企業が公共的な財・サービスの提供主体となり、共助の精神で活動することを指します。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

①メディア事業

当社および連結子会社株式会社サイネックス・ネットワークにおけるメディア事業の売上高は、対前年同期比4.2％増の24億16百万円となりました。メディア事業を構成するプリントメディア事業とＩＴメディア事業の状況は次のとおりであります。

イ．プリントメディア事業

プリントメディア事業におきましては、当第１四半期連結累計期間において、官民協働による地域行政情報誌『わが街事典』を、広島県広島市や兵庫県加古川市等と新たに発行する一方、神奈川県川崎市において４版目を、東京都三鷹市において３版目を発行するなど重版の発行も順調に推移した結果、43の市や町と共同発行いたしました。また、50音別電話帳『テレパル５０』につきましても、引き続き行政情報を付加した電話帳の発行を進めました。これらの結果、売上高は、対前年同期比4.0％増の18億93百万円となりました。

ロ．ＩＴメディア事業

ＩＴメディア事業におきましては、ヤフー株式会社との販売提携による『スポンサードサーチ®』等のリスティング広告を積極的に販売するとともに、『Yahoo!ロコ』などのプロパティ系広告にも積極的に取り組みました。

また連結子会社である株式会社サイネックス・ネットワークの『トラベルサーチ』や『楽たび』、『トラベルヒルズ』等旅行業サイトにおける旅行商品の販売も順調に推移いたしました。これらの結果、売上高は、対前年同期比4.7％増の５億23百万円となりました。

②その他の事業

その他の事業におきましては、連結子会社株式会社ＦＰエージェントにおける保険販売による手数料収入は、積極的な販売に努めた結果、対前年同期比44.0％増の56百万円となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末における総資産は、75億75百万円となり、前連結会計年度末比１億32百万円の増加となりました。その主な要因は、現金及び預金の増加額２億17百万円によるものであります。

なお、純資産は39億78百万円となり、自己資本比率は当四半期において0.8ポイント上昇し52.5％となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間の業績は、当初予想どおり推移しており、現時点において平成24年５月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる当第１四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,641,794	2,859,356
受取手形及び売掛金	474,722	490,474
有価証券	281,680	281,456
製品	161,390	124,009
仕掛品	124,287	117,972
原材料及び貯蔵品	10,550	11,725
その他	161,901	141,771
貸倒引当金	△43,332	△44,033
流動資産合計	3,812,995	3,982,732
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	463,377	456,392
機械装置及び運搬具（純額）	257,930	241,644
土地	698,136	698,136
リース資産（純額）	93,182	101,802
その他（純額）	42,049	39,785
有形固定資産合計	1,554,676	1,537,761
無形固定資産		
その他	222,480	205,198
無形固定資産合計	222,480	205,198
投資その他の資産		
投資有価証券	511,055	508,103
その他	1,350,718	1,350,483
貸倒引当金	△9,189	△9,189
投資その他の資産合計	1,852,584	1,849,396
固定資産合計	3,629,741	3,592,356
資産合計	7,442,737	7,575,089

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	233,582	205,943
短期借入金	350,000	350,000
未払法人税等	142,949	73,891
前受金	1,200,991	1,295,362
賞与引当金	138,373	91,993
その他	448,367	493,482
流動負債合計	2,514,263	2,510,673
固定負債		
退職給付引当金	964,416	972,898
役員退職慰労引当金	68,387	70,205
その他	46,998	42,761
固定負債合計	1,079,801	1,085,864
負債合計	3,594,065	3,596,538
純資産の部		
株主資本		
資本金	750,000	750,000
資本剰余金	552,095	552,095
利益剰余金	2,830,256	2,960,030
自己株式	△277,229	△277,229
株主資本合計	3,855,122	3,984,896
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△6,450	△6,345
その他の包括利益累計額合計	△6,450	△6,345
少数株主持分	－	－
純資産合計	3,848,672	3,978,551
負債純資産合計	7,442,737	7,575,089

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
売上高	2,359,513	2,473,853
売上原価	829,270	913,561
売上総利益	1,530,243	1,560,292
販売費及び一般管理費	1,257,915	1,334,715
営業利益	272,328	225,576
営業外収益		
受取利息	1,856	1,464
受取家賃	8,761	8,043
補助金収入	4,307	634
その他	3,665	3,391
営業外収益合計	18,591	13,533
営業外費用		
支払利息	1,346	1,315
複合金融商品評価損	1,780	2,060
為替差損	8,837	8,614
その他	1,362	1,900
営業外費用合計	13,326	13,890
経常利益	277,592	225,219
特別利益		
受取補償金	－	28,427
災害損失引当金戻入額	5,511	－
確定拠出年金移行差益	13,651	－
特別利益合計	19,163	28,427
特別損失		
固定資産除却損	770	－
投資有価証券償還損	2,367	－
特別損失合計	3,138	－
税金等調整前四半期純利益	293,618	253,647
法人税、住民税及び事業税	69,656	69,423
法人税等調整額	50,546	26,793
法人税等合計	120,202	96,217
少数株主損益調整前四半期純利益	173,415	157,429
四半期純利益	173,415	157,429

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	173,415	157,429
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,164	105
その他の包括利益合計	△2,164	105
四半期包括利益	171,250	157,535
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	171,250	157,535

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。